

令和7年度 第3回岐阜支部評議会概要報告

開 催 日 時	令和8年1月19日(月) 14:00~15:15
開 催 場 所	岐阜支部会議室
出 席 評 議 員	井上評議員、梅津評議員(議長代理)、川本評議員、長崎評議員、村瀬評議員、吉田評議員(五十音順)
議 題	<p>1. インセンティブ制度に係る令和6年度実績について</p> <p>2. 令和8年度保険料率について(都道府県単位の保険料率)</p> <p>3. 令和8年度岐阜支部事業計画(案)について</p>
議 事 概 要 (主 な 意 見 等)	<p>評議員9名中6名が出席。 各議題について事務局より資料に基づき説明。主な意見等は以下のとおり。</p> <p><u>1. インセンティブ制度に係る令和6年度実績について(資料1)</u></p> <p><u>2. 令和8年度保険料率について(都道府県単位の保険料率)(資料2)</u></p> <p>【被保険者代表】 岐阜支部の保険料率9.80%に対する異論はない。インセンティブ制度が対前年比較となるため、今後どれだけ努力してもインセンティブを取れなくなる(負担となる)のではないかと懸念している。</p> <p>【被保険者代表】 岐阜支部の保険料率について、異論はない。インセンティブの総合順位が4位から3位になったのは、岐阜支部や加入者の努力の結果と思う。今後、インセンティブの順位が低い指標について、改善できるよう重点的に事業を進めてほしい。</p> <p>【事業主代表】 岐阜支部の保険料率について、異論はない。少しでも下がったことは多くの企業にとって良かった。</p> <p>【事業主代表】 岐阜支部の保険料率について異存はない。ただし、平均保険料率が0.1%引き下げとなり、さらに岐阜支部の場合インセンティブも働いたが、子ども子育て支援分が0.23%発生することで、結果として加入者や事業主の負担となっている。難しいと思うが、すべて含めて令和7年度よりマイナスであれば、保険料率が下がったことをよりアピールできたように思う。</p> <p>【学識経験者】 平均保険料率が9.9%になった経緯について、理解できなくはないが、多くの支部が10%維持として意見を出した中で引き下げとなったことは、その妥当性に疑問を感じる。 9.9%が今年度だけの措置であるのか継続するのも不明であり、次年度以降のことも</p>

含めて議論されることが望ましいと考える。

また、国庫特例減額の増額(1,500 億円)が唐突であったため、どのように受け止めれば良いか分からない。経緯含め今後の丁寧な説明が必要であると感じた。

【議長】

岐阜支部保険料率については、9.80%で異論はない。

<事務局>

いただいたご意見について、まずインセンティブ結果については、インセンティブ順位と各項目の実施率等による順位に乖離がある。たとえば、特定健診の受診率は指標では31位となっているが、受診率は10位、伸び率は41位である。特定健診のみならず、各指標の要因を分析し、課題を明確にして事業に取り組んでいく。

子ども・子育て支援分については、国民には実質的負担を発生させないということで、社会保障費全体で 2023～2026 年度にかけて 0.60 兆円の負担軽減を行い、それを充てるという仕組みではある。ただ、加入者個人からみれば金額負担が増えていると感じることはご意見の通りだと考える。

【議長】

皆様から様々なご意見をいただいたが、岐阜支部の令和8年度健康保険料率は 9.80%ということでご異論はないか。

【評議員一同】

異議なし

<支部長>

岐阜支部評議会にて令和8年度健康保険料率は 9.80%ということでご了承いただいたと理事長に報告させていただく。また、本日いただいた様々なご意見は今後の取り組みの参考とさせていただきたい。

3. 令和8年度岐阜支部事業計画(案)について(資料3)

【議長】

健診の受診勧奨について、分析結果に基づき勧奨回数を年4回から年2回に減らすとのことであるが、どういう層をターゲットとすることにしたのか。

<事務局>

分析の結果、被保険者が10人以上30人未満の事業所において健診対象者が多く、かつ未受診割合も高いボリュームゾーンであることが分かったので、そこをターゲットとしたいと考えている。

【議長】

小さい会社であれば、なかなか社内に対応できないこともあるので、協会の案内により利用に繋がるかと思う。

【被保険者代表】

最重点広報経費の新聞広告は何回実施されるか。

<事務局>

新聞社 2 社で 1 回ずつ広告する。

【被保険者代表】

最近の傾向では、新聞を取られる方ばかりではないので、SNS や検索エンジンの広告 (LINE 等)を含めて、その方面の告知も考えられると幅広い層に見ていただけたらと思う。

<事務局>

新聞に関しては、地元新聞社を含む購読者の多い 2 社に絞っている。また、昨年度から LINE 広報を開始し、登録者を少しずつ増やしてきた。今後も色々な層にアプローチするため、LINEをはじめ、様々な媒体を活用し限られた予算内で広報を進めていく。

【学識経験者】

新聞にも紙とデジタルがあるが、紙で読まれる方は紙、デジタルはデジタルと明確に分かれていて、通常オーバーラップすることはない。特に高齢者はデジタルより紙の新聞を読む傾向がある。人によって情報媒体が多様化しているため、どのように情報発信するのかは悩ましいが、今後けんぽアプリを導入されるとのことなので、例えば協会のサービスを利用するためにアプリが必要となれば、必ずダウンロードしてもらえ。そこをうまく活用して広報を進めていくべきかと思う。

<事務局>

協会けんぽアプリは今までにはなかった直接個人と繋がるツールであるため、導入率を上げられるよう広報を進めていく。

【学識経験者】

継続事業としてテレビCMとあるが、具体的にはどこで放送したのか。

<事務局>

令和7年度は比較的視聴率の良い夏の高校野球岐阜県大会の放送の合間に流したが、令和8年度も効果的な時期や時間帯に放送したいと考えている。

【議長】

それでは、令和8年度岐阜支部事業計画(案)について承認してよろしいか。

【評議員一同】

異議なし

特 記 事 項

・傍聴者：なし

・次回開催は令和8年 7 月の予定